



三松中学校図書館だより 11月号



すがすがしい秋晴れの下、肌を撫でる冷たい風が秋の終わりを教えてくれているようです。暦の上では『立冬（りっとう）』、いよいよ冬のはじまりです。季節の変わり目、健康管理にはじゅうぶん気をつけて過ごしましょう。

★10月のベストリーダー

- 第1位 3B 鳥越 美帆さん 58冊
- 第2位 2A 上山 智大さん 57冊
- 第3位 1B 栗坂 結羽さん 43冊
- 3A 高佐みのりさん 43冊
- 第5位 1B 横山 聖羅さん 41冊

★10月のベストブック

- 第1位 氏田雄介『旅する54字の物語』
- 第2位 堀越耕平 他『僕のヒーローアカデミア 雄英白書 祭』
- 第3位 堀越耕平 他『僕のヒーローアカデミア 雄英白書 Ⅲ』
- K.Kajunsky『家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています。』
- PHP 研究所『ラストで君は「まさか!」と言う 不思議な友だち』
- ヨシタケシンスケ『なつみはなんにでもなれる』

11月3日『文化の日』～自由と平和を愛し、文化をすすめる。

稲葉茂勝
『SDGsのきほん
未来のための17の目標
平和と公正 目標16』
全世界が2030年までに達成すべき17の目標SDGs。目標16「平和と公正をすべての人に」の中身がこの1冊でわかります。

俵万智
『サラダ記念日』
「この味がいいね」と君が言ったから七月六日はサラダ記念日——口語を使った清新な表現で“与謝野晶子以来の天才歌人”と話題になった鮮烈の第一歌集。
280万部のベストセラー！
★作者は現在、宮崎に移住し創作活動をしています★

青山美智子
『月曜日の抹茶カフェ』
三松中学校図書館でも大人気『木曜日にはココアを』待望の続編♪
川沿いの桜並木のそばに佇む喫茶店「マーブル・カフェ」。その「マーブル・カフェ」が定休日の月曜日に、1度だけ「抹茶カフェ」を開くことに……。
★宮崎本大賞受賞作家★

新川帆立
『倒産続きの彼女』
彼女が転職するたび、その企業は必ず倒産する。婚活に励むぶりっ子弁護士・美馬玉子と、高飛車な弁護士・剣持麗子がタッグを組み、謎の連続殺「法人」事件に挑む！
★作者はアメリカ合衆国テキサス州ダラス出身、宮崎県宮崎市育ち。東京大学法学部卒業後、弁護士として勤務★

11月23日『勤労感謝の日』～勤労をたっぴ、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう。

岩野響
『15歳のコーヒー屋さん』

「好きなことを仕事にしたら障害じゃなくなった!」10歳でアスペルガー症候群と診断。中学校に通えなくなったのをきっかけに、あえて進学しない道を選んだ15歳の「生きる道探し」とは?

安藤忠雄
『仕事をつくる』

学歴も社会的基盤もない。仕事は自分でつくらなければならない。独学の建築家が大阪から、世界に闘いを挑んだ。気力、集中力、目的意識、強い思いが、自らに課したハードルを越えさせる。縮む日本人を叱咤する、異色の半生記。

みうらじゅん
『ない仕事の作り方』

「マイブーム」「ゆるキャラ」など新語を生み出し、それまで世の中に「なかった仕事」を企画、営業、接待も全部自分でやる「一人電通」という手法で作り続けてきたみうらじゅん。アイデアのひらめき方から印象に残るネーミングのコツ、世の中に広める方法まで、その驚きの仕事術を丁寧に解説。